



介護老人福祉施設、短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援、在宅介護支援センター、配食サービス、筋力向上トレーニング、元気デイ（以上 三井町）、認知症対応型通所介護（堀町）、しせつの窓口（宅田町）

【法人本部】 〒929-2378 石川県輪島市三井町小泉上野2番地 ☎0768-26-1661

新谷りよさん 100歳のお祝い 輪島市より



平成 29 年 3 月 15 日 北陸中日新聞より



坂口茂副市長から花束を贈られる新谷リヨさん（輪島市三井町）

道畑さん、新谷さん、橋爪さん100歳

輪島市は十四日、今月で百歳となる三人に長寿のお祝いとして輪島塗の記念品や花束などを贈った。
お祝いを受けたのは、門前町の特別養護老人ホーム「ゆきわりそら」に入所する道畑せつさん、三井町の特養ホーム「あての木園」で生活する新谷りよさん、堀町の小規模多機能型居宅介護施設「みんなの詩」に通所している橋爪政信さん（大沢町）。
あての木園では、坂口茂副市長が「これからも元気でいてください」と新谷さんに花束や梶文秋市長直筆の「長寿万歳」の色紙などを手渡した。
同園職員によると、新谷さんは笑顔がすてきで、かわいいおばあちゃんという。（山本義久）

輪島市が記念品贈る

新谷りよさん

100歳おめでとうございます。
これからもお元気にお過ごしください。

職員一同



平成 29 年 3 月 15 日

北國新聞より



新谷りよさん（輪島市熊野町、20日生まれ）同市三井町小泉上野の特別養護老人ホーム「あての木園」で長寿を祝われ、笑みをこぼした。若い頃には輪島塗に携わり、箸の木地作りに励んでおり、大きな病気もなく、元気に過ごしているという。

百歳

(14日)

1月の行事より 三井小学校児童との交流会 (23日)



2月の行事より (節分 3日)



防災研修会 (5日)



あての木園防災協力隊の皆さんと一緒に防災に関する研修会を行いました。

ナースの声届けます

※石川県看護協会のホームページではインタビューが全文掲載されています。

プロであることを意識し、介護スタッフと協力しています。

ナースとして長い間、総合病院や産科・婦人科専門のクリニックなど主に外科系の業務を担当し、地元にある当施設に転職しました。キャリアはあるものの、入所者さんの表情から状態がはっきりと読み取れないなど、異なる環境に戸惑うことがありました。そのようなとき、救いの手を差し伸べてくれたのは、介護士の皆さんです。助けられたことに感謝し、「仕事に慣れたら、今までの経験を生かして介護士のレベルアップをサポートしたい」などと目標を持つようになりました。

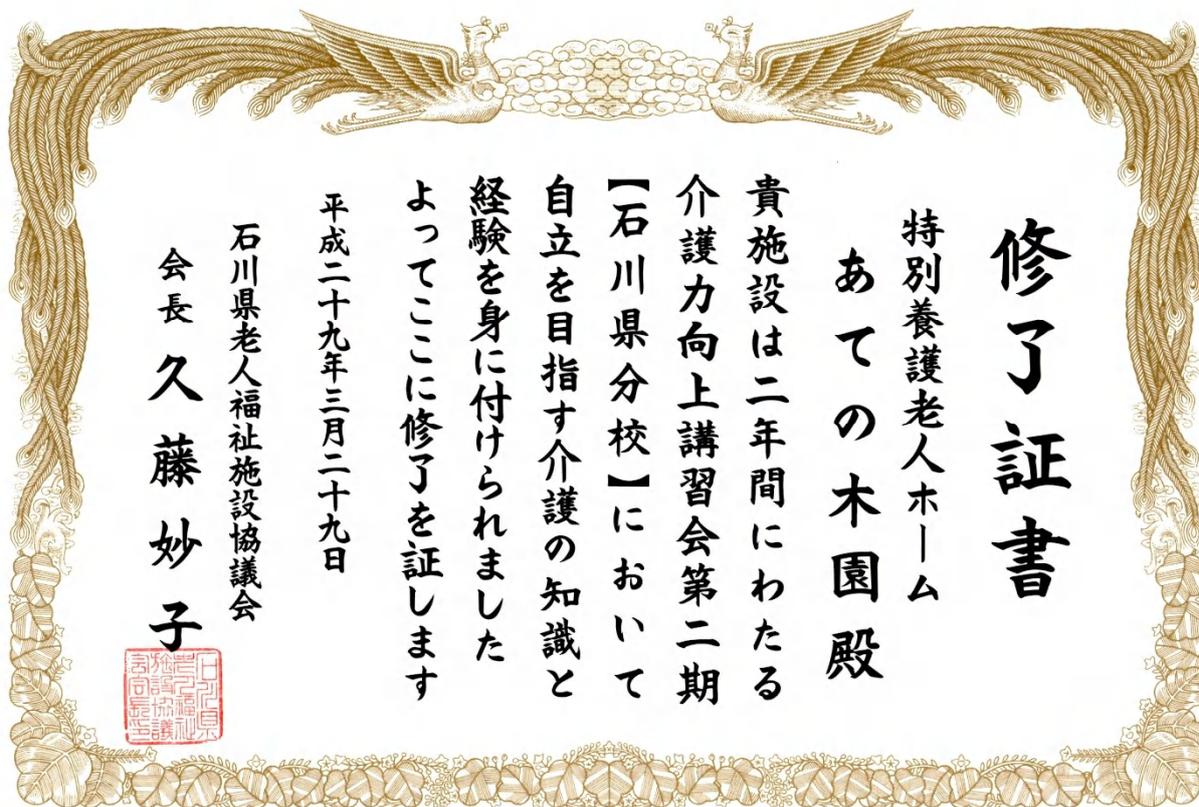
現在は看護責任者としてスタッフ、とくに介護士にプロ意識を持つことの大切さを訴えることがあります。日頃から入所者さんと深く関わっているからこそ、もっと自信を持ってご家族が安心して預けられる施設を目指そうと話しています。入所者さんにとって、ここは生活の場なので、笑顔でいてくれたり、会話を楽しんだり、幸せそうに日々を送っていただくことに喜びを感じます。そして、人生の先輩であるお年寄りの苦勞のおかげで、私たちの豊かな生活は成り立っていると、私は思



社会福祉法人 輪島市福祉会
特別養護老人ホーム あての木園
看護責任者 鬼平 晶子

います。入所される皆さんはいつまでも自分らしさを忘れずに幸せな人生を全うしてほしいです。スタッフ全員でそのような考えを共有し、これからも協力したいです。

介護力向上講習会第二期【石川県分校】 修了証書



地域おける 公益的な取組み

地域公益活動検討委員会 の活動報告

社会福祉法人希清軒傳六会

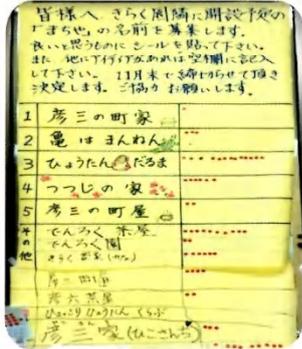
彦三きらく園

施設長 星野真理子

平成28年3月、社会福祉法が改正され、地域への貢献が義務化されました。社会福祉法人は、これまでもその専門性を生かし、地域と連携しながら様々な事業を展開してきました。例えば、平成24年度には石川県から経営協に地域支え合い事業の補助を受け、12法人14事業を展開しています。これらは一法人一貢献という形で活動していましたが、益々多様化、複雑化している地域ニーズに答えるためには、法人単独の活動では限界があります。そこで経営協では、法人同士が連携し、種別を超えて地域に貢献することを目的に今年度、地域貢献活動検討委員会を立ち上げました。そのモデル事業として、当法人では、施設の隣にある昭和1年築

の町家を借り受け、改修しそこを拠点として地域に貢献できることは何かを探ることにしました。

町家では、法人間連携というところで、障害分野では、金沢手をつなぐ親の会、児童分野では、まこと保育園の2法人と連携し、町家での相談窓口の設置を検討しています。いずれは、加賀や能登の法人と連携し、金沢で遠方にいる家族の相談もできるようになればと考えています。その他の活動についても、種別に拘ることなく、地域の方々が気軽に集えることを目的に検討しています。制度では対応できない地域で見つけたニーズを拾い上げられるよう、当法人が全面に出て活動するのはなく、地域の方々と肩を並べて活動していきます。今年3月末には改修工事が終了する予定です。町家が地域の方々で賑わう姿が今から楽しみです。



「しせつの窓口」の 取り組み

社会福祉法人輪島市福祉会

あての木園 谷口 広之

「しせつの窓口」は市民の悩み事や福祉・介護サービスに対する相談窓口で、その特徴は輪島市内の児童施設・障害者施設・高齢者施設・生活支援など経営主体が異なる団体の相談援助担当職員や栄養士・歯科衛生士等の専門職が交代に対応してくれること、気軽な相談に配慮してショッピングセンターとして出店していることです。

事務局は輪島市福祉会が担当し、輪島市内に事業展開している社会福祉法人、医療法人、有限会社、株式会社の方々に参加協力をお願いしたところ快く協力をお願いしています。平成27年8月から開設しています。相談時間は月曜日から金曜日の午前10時から午後3時30分、臨時に土曜日・日曜日も開設しています。相談の内容は、介護支援専門員による



相談コーナーの状況

介護保険相談、認知症相談、障害者(児)サービス利用相談、子育て支援相談、児童クラブ利用相談、福祉サービス支援事業相談、くらしサポート相談、栄養士による栄養相談、歯科衛生士による口腔ケア相談、介護保険サービス事業所の利用相談、ソーシャルワーカーによる相談です。平成27年度の営業日が174日で相談実績は29件・来客者156人でした。

この事業の大きな目標は、各法人等の理念である地域福祉の向上の実現のため、輪島市の皆さんの困りごとや心配を集約し新たな地域支援のヒントの模索、新たな福祉サービスの創造を行政に反映させてもらうことです。今後は輪島市内においてより一層の法人間連携を図り、



各事業所のポスターが常時設置されています

(協力団体)順不同・敬称略
輪島市社会福祉協議会・社会福祉法人門前町福祉会・社会福祉法人白字会・社会福祉法人町野町福祉会・社会福祉法人弘和会・社会福祉法人健悠福祉会・医療法人社団輪生会・有限会社COM・公益社団法人石川県勤労者医療協会・中嶋リース株式会社・株式会社月桂樹の皆さんです。平成29年より社会福祉法人佛子園も参加予定です。

子供から障害者、高齢者が安心して暮らせる輪島市となるよう取り組んでいきたいと考えております。